

地方港湾における住民主体のマイクロビジネス型市民市場プロジェクト(地産地消のすすめ)

(徳島県小松島市)

かつて四国の玄関口として栄えたものの、航路の撤退などにより遊休化したフェリーターミナルを有効活用して、地域の産品やサービスのアンテナショップとして機能しつつ地域の情報発信や賑わいの核となる「マイクロビジネス型市民市場」を構築し、街全体の活性化を実現するとともに、同種の遊休施設活用のモデルを構築する。



小松島みなと交流センターkococo
(かつてのフェリーターミナル)



港でのうまいものまつり



市民参加の屋内フリーマーケット

平成21年度の主な取組

- ① 地域産品の流通経路分析等を行い、市民市場としての効率的な経営モデルを構築。
- ② 地域産品等を扱う市民市場モデルの実証実験を実施し、本格展開に向けた効果や課題の検証を実施。
- ③ 市民市場の担い手育成のための講習会等を開催。

平成22年度以降の展開

市民市場の本格的展開を行うとともに、中心市街地との連携を図ることなどにより、小松島全体の活性化を実現し、さらに構築したモデルの他地域への積極的な展開を行う。